

## 非接触温度センサー搭載システムを導入 ～ 新型コロナウイルス感染防止対策として ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、新型コロナウイルス感染防止対策として、非接触温度センサー搭載システムを北浜本店ビルと森ノ宮ビルの2カ所に導入しました。

同システムは、体温測定と同時にカメラと人工知能（AI）により顔認証し、高熱の人が通ろうとする場合はアラームが鳴り、マスクを着けていない場合は「マスクを着用してください」と音声で促します。同システムの導入により、来庫されるお客さまおよび出勤する職員に対する検温作業の効率化と正確性の向上を図ります。

当金庫は今後も、ロビー・ATM等の消毒や営業店窓口への透明シートによる仕切りの設置等の対策も継続して行い、お客さまおよび職員の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 導入日

令和2年9月8日

#### 2. 導入場所

北浜本店ビル1階

森ノ宮ビル1階

#### 3. 導入システム

「HESTA AI Security Gate」

（販売：株式会社大倉）



以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

